

TeleOffice 通信 Vol.13



TeleOfficeの特長③ インストール不要！ Webブラウザ版の活用！

TeleOfficeのゲストユーザーで会議に招待したいけど、

許可されていないアプリケーションは利用できない会社って、結構あるんだよね…

TeleOfficeはアプリケーションをインストールしなくても、利用できるんですよ！

TeleOfficeはアプリケーションなしでも利用できます

TeleOfficeクライアントはGoogle Chromeと、Mozilla Firefoxに対応しています。一時的に参加いただくユーザー様が、アプリケーションをインストールしづらい場合も、Webブラウザで参加いただくことができます。

Webブラウザ版での利用方法（ゲストユーザー向け）

主催者

Webユーザー(ゲスト)

会議作成時に、ゲストユーザーを招待します。

ゲストに会議招待メールが届きます。メールに記載されている[会議に参加する]リンクボタンをクリックするか、URLをブラウザにコピーすると、TeleOfficeログイン画面がブラウザで開きます。

招待メール例

●●●●さんよりTeleOfficeでの会議参加依頼が届いています。

会議名: test
開始終了時刻: 2020-03-16 11:00 - 2020-03-16 12:00 Tokyo Standard Time
会議場所: TeleOffice
アクセスコード: XXXXXXXXXX
趣旨:
主催者: ●●●● (●●●●@sharp.co.jp)
SMJ)BSシス管統 ITSQL営業部第三営業担当

[会議に参加する](#)

上のテキストがリンク化されていない場合は、以下のURIをブラウザにコピーしてアクセスを試してください:

<https://sham.to.ideep.com/Join/GuestJoinMeeting?accesscode=XXXXXXXXXX>

※ゲスト用Web版マニュアルについては弊社営業担当へお問い合わせください。

■Webブラウザ版の制限事項について

- ・ビデオ会議の表示画面数は最大4画面となります。
- ・インスタント会議機能はありません。
- ・カメラやマイクの選択は、ブラウザ側の設定画面で行う必要があります。(音声テストウィザードはありません。)
- ・ビデオ会議や参加者一覧の別ウインドウ表示はできません。
- ・会議中は、ドラッグ&ドロップでの会議資料追加ができません。(別タブを開いて会議編集画面で資料を追加します。)
- ・デスクトップ共有機能はありません。他の参加者が行うデスクトップ共有を見ることはできます。
- ・消しゴムツールは、書き込んだオブジェクト単位での削除になります。
- ・資料のサムネイル表示はできません。
- ・会議参加者を、CSV形式でインポート(登録)したり、エクスポートすることはできません。

※ Google Chromeは、Google LLCの登録商標です。Mozilla、Firefoxは、米国 Mozilla Foundationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。その他、記載されている会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。